



厚生財団

KOSEIZAI DAN

一般財団法人 新潟県教職員厚生財団 TEL 025 (228) 3581 URL <http://www.koseizaidan.or.jp>
〒951-8516 新潟市中央区東中通1-86-73 FAX 025 (224) 8830 E-mail info@koseizaidan.or.jp

TOPICS (主な内容)

- 平成31年度事業計画と収支予算 P.2
- 厚生財団 事業案内 P.3
- 払込金・残高明細書をお送りしました P.4
- GW10連休の事務取り扱いについて P.5
- 雪里の小さな自然科学館
「森の学校」キョロコの挑戦 P.6

新潟県の文化財シリーズ よみがえる 妙高山借景の庭園

きおうせきやまほりぞういんでいえん

旧関山宝蔵院庭園は、江戸時代まで関山神社の祭礼を執行した宝蔵院と呼ばれる天台宗寺院の庭園で、宝蔵院が明治元年の神仏分離で廃寺になったことで荒廃しましたが、近年の修復工事によって往時の景観がよみがえりました。高い滝と妙高山を組み合わせた景観構成は、妙高山を所領の一部として独占した宝蔵院のみが成し得た他に類をみないものです。



修復整備前の庭園の姿

きおうせきやまほりぞういんでいえん
旧関山宝蔵院庭園
国指定名勝

写真提供・文 妙高市教育委員会 生涯学習課 文化振興係
妙高支部長 妙高市立新井中学校長 村井 友明 様

事業見直しは喫緊の課題！

理事長 涌井 昭夫



1990年に国連が決議した「国際高齢者デー」に合わせ、高齢者活躍支援協議会は昨年秋に10月1日を「生涯現役の日」として、全世代が活躍する社会づくりを目指すこととしました。

また、平均寿命に代わって、世界保健機関（WHO）が2000年に提唱した「健康寿命」も話題となっています。

「健康上の問題がない状態で日常的に生活を送れる期間こそ重視する」という考え方です。

実際に「人生100年時代」や「65歳定年」という言葉も現実味を帯びてきましたが、年齢差別を許さないアメリカ合衆国では、一部を除き原則として「定年が存在しない」とのことです。「何歳まで働くか」などという、極めてプライベートな問題を、慣例や法令で規定すること自体、考えていく必要があるのかもしれない。

とはいえ、財団では平成26年以降の入団者は、「80歳をもって退団」という年齢規程がありますが……。

副業の認可、定年延長、再雇用や再就職といった動きは、まさに「どう働き」「どう終活を迎えるか」という議論と一致していきます。国会で議論されてきた「働き方改革」も、こうした見方や考え方について、もっと国民に分かり易く掘り下げ、国民的な運動にしていく方策を与野党で真剣に議論していくべきかと思えます。

少子化が学級減や学校減に結びつき、結果として「教職員数の減少＝現職団員の減少」に直結します。一方で、今後も「継続団員増」が続いていくものと考えています。

お預かりしている厚生資金を有効に活用し、団員の福利厚生事業をより充実していくために、「現職団員と継続団員のバランス」を踏まえた事業内容の見直しは、財団にとって喫緊の課題となっていきます。

平成31年度 事業計画と収支予算

去る2月13日に「平成30年度第3回理事会」が開催され、平成31年度の事業計画および収支予算が、慎重審議の結果、議決されましたのでお知らせいたします。

平成31年度の課題として、「新採用教職員の早期入団促進」、「安定した資産運用」、「貸付事業の利用増」の3点を継続して事業を推進し、「さらなる安定した財団運営」と同時に「財団のよさの周知」に努めてまいります。

1. 具体的な施策

- ① 年度末入団率を90%以上にするために、引き続き4～5月の2か月を入団促進強調月間とします。これまでの傾向から、4月末の入団率が40%以上を達成した場合は、5月の入団率も伸びていくため、特に4月に重点をかけて取り組みます。
 そのために、当財団のよさや利点、福利厚生事業などの紹介を掲載した入団案内・各種リーフレット等を送付して、新採用教職員に厚生財団の魅力アピールしていきます。
 さらに、7月と1月にも入団案内を送付し、各校長会へ訪問する機会にも、当財団のよさや利点について説明していきます。
- ② 安定した運用益を確保するために、保有している有価証券の時価情報等について、定期的に検証を行います。また、新規購入に際しては、「資産運用の取扱要綱」を遵守して、償還年限や銘柄の特性を考慮した運用の工夫に努めてまいります。
- ③ 団員にとって利用しやすい貸付事業を目指して、広報紙や各校回覧文書等を工夫し、当財団の利点で

ある「手続きが簡単」「入金が早い」「利率が低い」をさらにアピールし、利用増に努めていきます。

2. 中・長期的な展望

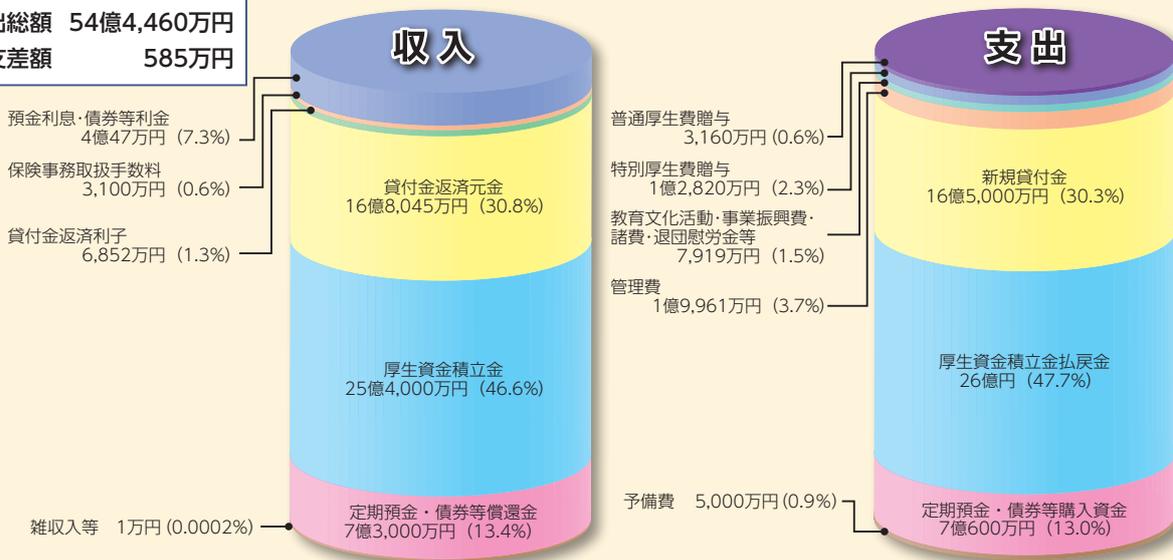
世界情勢は、生活・経済・安全保障面などの懸念を含めて、依然として明るい展望を持ちにくい状況が続いています。

一方、国内では人口減少、頻発する自然災害の厳しい現実があります。特に少子化による統廃合で、学校数の減少には歯止めがかからない実態です。このような状況に対応するためには、次の点を主眼とした経営努力が求められます。

- ① 時代に即応した事業内容の見直し
- ② 財団の中心的事業である貸付事業の利用増へ向けた取組
- ③ 債券運用益の安定的な確保のために、償還年限のバランスを考慮した債券購入
- ④ 自然災害等、非常時の団員支援に必要な財源の確保

◆◆◆ 平成31年度予算 収支グラフ ◆◆◆

収入総額 54億5,045万円
 支出総額 54億4,460万円
 収支差額 585万円



厚生財団 主な事業のご案内

平成31年度 各種利率一覧

普通厚生費贈与率、貸付金利率ともに据え置きます。

普通厚生費	年	0.09%	
一般資金貸付金	年	1.50%	(生活・自動車・結婚)
	年	1.20%	(入学・学資・災害)
住宅・宅地資金貸付金	年	1.50%	

資金の貸付

厚生財団の貸付事業は、手続きが簡単ですぐに入金されるため、急に資金が必要になったときなどに便利です。(書類の受付時間や銀行の休日等により、入金が遅れる場合があります。)

厚生財団の貸付事業の利点

- ①手続きが簡単** … 本人確認資料や所得証明書等の提出が不要です。また、郵送でも申し込みができるため、忙しい時でも簡単に申請できます。
- ②入金が早い** … 書類受付日に審査をし、不備がなければ翌日に指定口座へ送金します。
- ③いつでも臨時返済ができる** … 一部または全額の臨時返済がいつでもできます。臨時返済を行うことで、利子の総額を減らすことができます。

<提出書類>

一般資金貸付借受申込書

各種借用証書

添付書類 (生活と災害は不要)

住宅・宅地資金貸付借受申込書

※借用証書の「捨印」押印漏れによる書類不備が多くみられます。今一度ご確認ください。

特別厚生費の贈与

以下に該当する団員は、各種請求書および添付書類をご提出ください。請求期限は事由発生日から3年となります。

団員が結婚したとき → **結婚祝金 5万円**

添付書類 戸籍抄本 (事実婚の場合は双方の住民票) の写し

子が小学校に入学したとき → **就学祝金 2万円**

添付書類 学齢児童就学通知書、子の健康保険証いずれかの写し

※年度初めは、特別厚生費の請求が集中するため送金事務が遅れる場合があります。ご不便をおかけいたしますが、あらかじめご了承ください。

払込金・残高明細書をお送りしました

4月は全団員への送付月です。この機会に積立金残高等をご確認ください。

○普通厚生費（0.09%相当）を贈与しました

平成30年度分を積立金残高に繰り入れました。繰入額については、払込金・残高明細書にてご確認ください。

○積立月額を変更しました

提出いただいた積立金明細書をもとに3月分から希望者の積立月額を変更しました。
※記入間違いおよび給料月額から算定した規定額への修正があり、希望しない団員でも積立月額が変更になる場合があります。

○所属所・住所の確認を

所属異動や住所変更などの団員情報が反映されていないときは、厚生財団までご連絡願います。

総合健診（人間ドック）

オプション検査補助について

厚生財団では自己負担で受診したオプション検査にも補助をしています。

人間ドックに対する補助の有無にかかわらず申請可能です。団員皆様の健康管理に是非お役立てください。

補助対象の項目・補助金額

肺がん検診（ヘリカルCT）	4,000円	前立腺検査（PSA）	1,000円
肺がん検診（喀痰細胞診）	1,500円	マンモグラフィ	1,500円
C型肝炎検査（HCV抗体）	1,000円	子宮頸がん細胞診検査	1,500円
【ドックを受けず、オプション単独で受診した場合のみ】大腸がん検診（便潜血検査）			1,200円

注意点 以下のいずれかに該当するものは補助対象外となります。

- ①国民健康保険組合の助成制度や、市町村が行う健康診査制度を利用した検診
- ②診療行為等で健康保険証を利用した検査（健康保険が適用されているもの）
- ③検査内容が人間ドックのコースに含まれている
- ④受診時の自己負担額が補助額に達していない

詳細は厚生財団ホームページ書式集にある「2019年度 総合健診（人間ドック）等の受診料補助要項」をご覧ください。

申請する際のお願い

オプション検査単体申請の増加に伴い、受取口座未記入の申請書が多くなっています。補助金をスムーズに送金するため、必ず受取口座の記入および署名・捺印（認印可）をお願いします。

継続団員連絡会 開催のお知らせ

ご好評をいただいております継続団員連絡会を、今年度は下記の日程で開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

地区	開催日	会場
上越	9月4日(水)	ホテルハイマート
中越	9月11日(水)	ホテルニューオータニ長岡
下越	9月18日(水)	ANAクラウンプラザホテル新潟
佐渡	9月26日(木)	八幡館

ご案内は、7月頃に登録住所へ送付いたします。

事務局から

GW10連休の事務取り扱いについて

4月27日から5月6日は10連休となりますので、「入団申込書」や「積立金中止届」等の5月の請求に関わる書類はお早めの郵送をお願いします。また、貸付金の申請と各種入金については下記の点にご留意ください。

- ① 4月26日受付の貸付金送金日 → 5月7日
- ② 臨時積立金、貸付金返済の振込期限 → 4月24日

新採用職員の紹介

4月1日付で 長谷川 あゆ美 が書記に採用されました。よろしくお願いいたします。

再任用職員退職のお知らせ

笹川 勇治 は3月31日付で退職しました。長い間ありがとうございました。

■各種払込金の照会をするには団員マイページ！

新潟県教職員厚生財団

検索

団員マイページにログイン後“払込残高明細書”をクリック
パスワードをお忘れの場合は厚生財団までご連絡ください。



BESTパートナー
大樹生命
日本生命グループ
ALL for ALL.
ひとつひとつの、夢によりそう。

2019年4月1日より、
三井生命保険株式会社は
大樹生命保険株式会社に
社名を変更しました。

“大樹”のように、しっかりと大地に根を張り、
お客さまを守り、よりそっていくという想いを込めて、
『大樹生命』と命名いたしました。

皆さまの変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

大樹生命保険株式会社 新潟支社

〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通 1-3-10 大樹生命ビル6F TEL:025-243-6877
<https://www.taiju-life.co.jp/>



雪里の小さな自然科学館「森の学校」キョロロの挑戦

第1回 「森の学校」キョロロと地域づくり

～自然を活かした『地域を創るサイエンス』を目指して～



村山 暁 (十日町市立里山科学館「森の学校」キョロロ館長)

1 「森の学校」キョロロの概要

世界有数の豪雪地に日本の原風景ともいわれる里山景観が広がる十日町市松之山に、「住民と科学者」、「農村と都市」の協働による地域づくりの拠点施設として自然科学館「森の学校」キョロロが2003年に開館した。



キョロロでは、雪降る里山「雪里」の生物多様性に関連した展示や豊富な体験プログラムで里山を楽しく体験し学ぶことができる。また、地域の博物館として様々な方々と里山の生物多様性や文化を調査・研究することに力を入れ、その成果を展示や教育、体験、観光などの博物館活動へ幅広く活用することで、里山の保全と地域づくりを目指している。

周囲には、日本一美しいと称されるブナの二次林「美人林」や、森林やため池群が広がる約80ヘクタールの里山「キョロロの森」が広がり、自然観察をはじめとした各種体験プログラムや体験学習、動植物の保全活動の場などとして活用している。

2 キョロロの活動理念

豪雪地である十日町市松之山には、多雪地特有の生物多様性が育まれていて、これを拠り所に特有の伝統知が生まれ、人々は持続的に里山の生物多様性の恵みを利用してきた。少子高齢化など里山の社会的課題を背景に、里山の自然や文化を将来にわたって受け継ぐためには、その価値が持続

的に活用され、地域づくりにつなげることが大きな力となると考えた。「森の学校」キョロロでは、自然科学館として里山の魅力や価値を「みんなで調べ、つなぎ、伝え、行動する」博物館活動を通じて、地域資源を「活用」しながら「のこす」ことが、生物多様性の恵みを活かした協働の地域づくりにつながると考えている。

このような博物館活動を有機的に「地域づくり」につなげるために、様々な主体の参画や主体間の情報共有・発信の仕組みづくりが必要となった。キョロロでは、「等身大の科学」「住民皆科学者」「地域全体博物館」というコンセプトの元、松之山の里山に関わる一人ひとりの行動が地域づくりにつながるよう、自然科学館の機能を活かした仕組みづくりに取り組んでいる。

3 里山と雪里

里山は、木材や燃料を得る「林」、作物を生産する「田畑」、人が暮らす「集落」などの多様な環境がモザイク状に配置し、人と自然が共存している空間を指す。そして人が自然に働きかけることによって、二次的な自然が形成・維持されている。

雪里は里山の一つの形で、雪が自然や人の暮らしや文化の成り立ちに大きくかかわる地域の里山を指す雪と人と自然が共存してきた空間である。雪里の森の主役であるブナは、四季を通じて私たちに和ませてくれ、薪炭林や水源林として私たちの暮らしと深く関わってきている。

